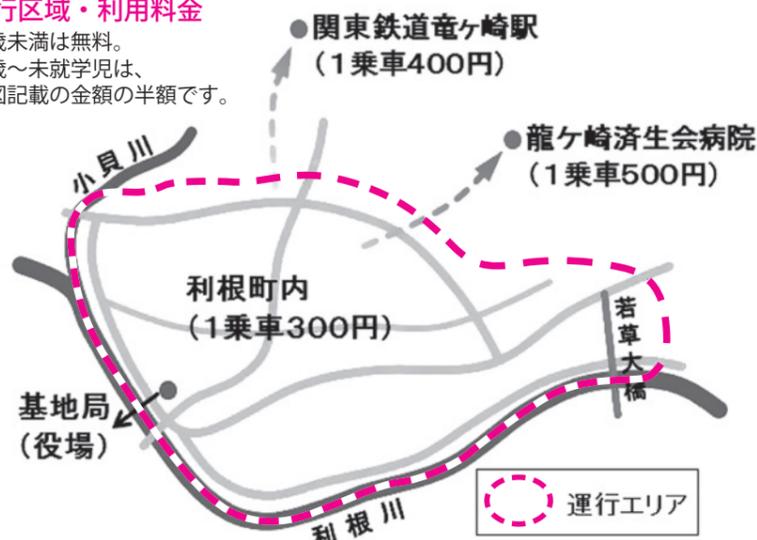


運行区域・利用料金

3歳未満は無料。
3歳～未就学児は、
下図記載の金額の半額です。



※基本的には、利根町内での運行となりますが、特別に「関東鉄道 竜ヶ崎駅」「龍ヶ崎済生会病院」へも直接乗り入れいたします。(ただし、途中乗降はできません。)

運行日 月～金曜日 (ただし、祝・祭日・年末年始は運休)

予約の方法

ふれ愛タクシー予約センターに電話して日付、時間を予約してください。
(必ず希望する便の予約締切時間までにご連絡ください。)

ふれ愛タクシー予約センター

☎ 61-7080 午前8時30分～午後5時

(運行日のみ受付)

※ご利用方法などご不明な点についても、
予約センターまでお気軽にお問い合わせください。



問い合わせ先 役場企画課 企画調整係 ☎ 68-2211 (内線224)

運行時間と予約締切時間

便	運行時間 (※役場を 出発する時間)	予約締切時間
1便	8:00	前営業日 17:00
2便	9:00	前営業日 17:00
3便	9:30	9:00
4便	10:30	10:00
5便	11:00	10:30
6便	12:00	11:30
7便	13:30	13:00
8便	14:30	14:00
9便	15:00	14:30
10便	16:00	15:30

初めてご利用の方は、登録が必要です。

登録する際は、左記「ふれ愛タクシー予約センター」までお電話ください。

また、インターネットまたはスマートフォンから利用登録をすることもできます。

(登録後、実際に利用する際は、お電話で、その都度予約していただくようになります。)



乗車のルール

乗り合いとなるため、次のような場合は、乗車をお断りいたしますので、あらかじめご了承ください。

- 小学生未満の幼児一人での乗車(保護者同伴の場合を除く。)
- 車内での飲食および喫煙および、著しく車内の風紀を乱す行為を行うと認められるとき
- ペットや大きな荷物の持ち込み(ベビーカー、シルバーカーなど折りたためて他の利用者の邪魔にならない物は可)
- 営業・勧誘目的での乗車
- **お一人で車の乗り降り・料金の支払いが困難な方**
(付添い人が同乗する場合を除く。)
- ふれ愛タクシー運行業務の妨げになると認められる場合。
- その他、ほかの利用者の迷惑になると判断される場合。

ご利用の注意点 ～ご利用の際は、次のことに注意してください。～

- 予約の電話は、**必ず30分前までに**お願いします。
ただし、1便(午前8時)および2便(午前9時)については、前営業日までに予約してください。(時間を過ぎてからの予約受け付けはできません。)**※また、キャンセルする場合も同様に必ずご連絡ください。**
- 天候や道路状況・予約状況などにより、お迎えや到着の時間が大幅に遅れる場合がございます。**到着時間の指定はできません**ので、時間に余裕を持って予約してください。
- 介護タクシーではないため、乗降時など**運転手は介助できません**。一人での乗降が難しい方が利用する場合は、必ず付き添いの方が同乗してください。
- お迎え場所に到着後、しばらく経ってもお越しにならない場合は、キャンセル扱いとさせていただきます。**運転手が車から降り、建物の中まで、お客様を迎えに行くことはできませんので、必ずふれ愛タクシーの到着が確認できる場所でお待ちください。**

利根町
ふれ愛タクシー
運行中!

今年も納涼花火大会で出演予定!

見たことのある方もない方も、ぜひ、この機会にご覧ください!



実行委員募集中!

「利根地固め唄保存会」では、演技を行う実行委員も募集しております。貴重な茨城県指定無形文化財を、ぜひあなたの手で後世に伝えて行きましょう!

問い合わせ先 利根地固め唄保存会 若松 充

☎ 68-5521



日本の「民族学の父」原点がここに!

～柳田國男記念公苑へいざ行かん!～

「遠野物語」などを執筆し、「民俗学の父」とまで呼ばれた有名な民俗学者の柳田國男。

その柳田國男が、ここ利根町の小川邸で少年時代を過ごしていました。その小川邸の母屋を再現して作られたのが、「柳田國男記念公苑」です。

公苑内には母屋だけでなく、きれいに手入れされた庭園や、

國男少年が不思議な体験をしたといわれる、小川家の氏神様、当時の土蔵を改良した資料館から構成されています。資料館には柳田國男に関する貴重な資料が展示されています。

まだご覧いただけていない方はぜひ一度来苑していただくことをお勧めします。もしかすると、あなたも当時の國男少年と同じような不思議な体験が出来るかも知れません…。

料 金 無料
開苑時間 午前9時から午後4時30分
場 所 柳田國男記念公苑 (利根町布川1787-1)
☎ 68-7189

**利根地固め唄
ご存じですか?**

皆さんは「利根地固め唄」をご存知ですか。江戸時代の初めに利根川の流れを江戸湾から銚子へと変える大工事が行われました。それ以降も工事は頻繁に行われ、建設機械など無かった当時、多数の者が共同作業をする際に動作をそろえ、作業の効率を良くするとともに、けが人等を出さないようにするために歌われたのが「地固め唄」の始まりです。

地固め唄にはどんな種類があるの?

仕事唄

- 土羽打ち (細い丸太で叩いて固める打ち方)
- 石だこ打ち (石臼上の丸石を用いて固める打ち方)
- 杭打ち (三脚を立てて重しを上下させ固める打ち方)

祝い唄

結婚式の唄や仲間入りの唄などが伝承しています。